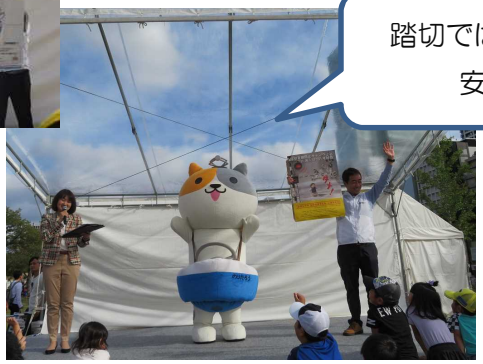
のりたろう活動報告
「駅祭ティング２０１９in 天王寺公園」
「のってまもろう！ちいきのこうつうイベント in 丹波ゆめタウン」に登場！
（近畿運輸局）

１０月２０日（日）大阪市の天王寺公園（てんしば）にて開催された第２６回「鉄道の日」記念イベント「駅祭ティング２０１９in 天王寺公園」と、１１月１６日（土）兵庫県丹波市にあるゆめタウン丹波にて、開催された「のってまもろう！ちいきのこうつうイベント」にのりたろうが登場しました。

イベントの来場者はそれぞれ「駅祭ティング」が１万４千人、「のってまもろう！ちいきのこうつうイベント」が４５０人にのぼりました。

お年寄りや体の不自由な方が困っているのをみかけたら、
『お手伝しいしましょうか』と声をかけるにゃ！

踏切では一旦停止と安全確認をし、
安全通行に努めるにゃ！



駅祭ティングのステージにて

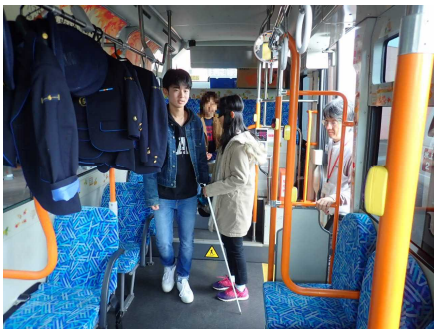
「駅祭ティング」では、ステージに上がり、心のバリアフリーの啓発、踏切事故防止キャンペーンのＰＲを行いました。小さなお友達の「のりたろう～」の呼びかけに混じって、大きなお友達の「のりたろうありがとうー！」の声も。またブースにて、バリアフリークイズを実施。チャレンジした方に “交通バリアフリーストラップ” 等のりたろうグッズをプレゼントしました。こちらもちびっ子づれのファミリーを中心に、行列ができるほどの大盛況となりました。

バリアフリークイズは大盛況

交通バリアフリーストラップ

「のってまもろう！ちいきのこうつうイベント」では、神姫グリーンバスさんの車両をお借りした視覚障害の疑似体験や、バリアフリークイズを実施。この日は丹波市の小学校で統一の行事があったそうで

人出が少なかったのですが、のりたろうが集客＆体験のお手伝いをがんばってくれました。



そして、地元で絶大な知名度のある兵庫県マスコットの『はばタン』、丹波市のキャラクター丹波竜の『ちーたん』と並び、イベントを盛り上げました。子供たちも初めて見るのりたろうに「かわいい～！！」と大興奮。しっかり認知度アップを図ってきました。

地域の公共交通を利用するにゃ！

左から、はばタン、ちーたん、のりたろう